

# シンポジウム

## 近世東アジアにおけるキリシタンの受容と弾圧

清水有子(明治大学)／日本におけるキリシタン禁令の成立過程  
—正親町天皇の永禄8年京都追放令を中心に—

マルタン・ノゲラ・ラモス(フランス国立極東学院)／失われた民衆の  
声を求めて—島原天草一揆後の排耶書を中心に—

ピエール・エマニュエル・ルー  
(パリ・ディドロ大学)／日本から  
中国までの禁教—清代の絵踏を  
中心に—

牧野元紀(昭和女子大学・東洋文庫)  
／近世ベトナムにおけるキリシ  
タンの受容と弾圧

三野行徳(国文学研究資料館)／  
ディスカッサント

大橋幸泰(早稲田大学)／  
趣旨説明・司会



「トンキン(ベトナム北部)殉教図」

イエズス会編『イエズス会士書簡集』(1780～1783年,パリ,東洋文庫蔵)より

日時／2019年6月22日(土)13時～17時30分

会場／早稲田大学早稲田キャンパス14号館501号室

参加費無料／事前申し込み不要

主催／キリシタン科研[科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(基盤研究(B)一般)課題番号  
17H02392「近世日本のキリシタンと異文化交流」]・マレガプロジェクト(人間文化研究  
機構国文学研究資料館・東京大学史料編纂所・大分県立先哲史料館)

後援／公益財団法人東洋文庫・日仏東洋学会・フランス国立極東学院

連絡先／早稲田大学教育・総合科学学術院大橋幸泰研究室 yohashi@waseda.jp